

令和5年度 学校評価の実施状況報告

令和6年4月15日
青森県立むつ工業高等学校

学校評価は、学校の教育活動が生徒や保護者・地域住民のニーズ等に対して効果的に実践できるよう、学校自らがその達成状況を自己点検及び評価するものです。その結果を生徒や保護者・地域住民に公開して意見を聞き、学校運営や教育活動の改善方を明らかにして、より一層地域に開かれた学校づくりに資するために行うものです。

1 本校の評価方法

本校の評価は、目標に対する達成状況を、4(達成できた、そう思う)、3(どちらかという達成できた、どちらかというと思う)、2(どちらかという達成できていない、あまりそう思わない)、1(達成できていない、そう思わない)の4段階としています。

評価は、評価者の平均値で表示しています。評価平均が3.2の場合、 $3.2/4=0.8$ から80[%]の目標達成と考えることができます。3以下の数字の場合、評定平均が2.4の場合、 $2.4/4=0.6$ から60[%]の目標達成となり課題の一つと捉え、具体的方策を検討して改善を図ることになります。

2 学校評議員等による評価《令和5年2月7日実施》

●評価記入欄は4段階[4達成できている 3ほぼ達成できている 2あまり達成できていない 1達成できていない]

項目	観点	評価規準(一部抜粋)	平均
学校運営	教育目標	①教育目標が、生徒や学校・地域の実態を踏まえたもので、わかりやすい表現で示されている。	3.4
		②生徒や保護者・地域社会の要望を反映したものになっている。	3.2
		③業務の見直しなど、業務の改善に向けて取り組んでいる。	3.3
学習活動	教育課程	④生徒の進路や興味・関心に配慮した教育課程の編成がされている。	3.4
	教科指導	⑤各教科・科目の指導方針について、わかりやすく説明されている。	3.2
		⑥生徒の立場に立ったわかりやすい指導がされている。	3.2
教育活動	生徒指導	⑦いじめ防止の対策が説明されている。	3.1
	進路指導	⑧生徒一人一人の能力・適正を生かす、進路指導が行われている	3.3
	道徳教育	⑨ボランティア活動や社会・自然体験学習などの体験を通して、道徳性の育成が図られている。	3.1
	特別活動・学校行事	⑩学校行事や部活動等を通して、良好な人間関係を築けるような指導がされている。	3.2
	特別支援	⑪生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援に努めている。	3.2
教育環境	安全・衛生	⑫登下校の安全や交通事故防止のため、適切な指導が行われている。	3.3
	危機管理	⑬緊急時の対応策が説明されている。	3.1
	施設・設備	⑭施設・設備等は有効に利用されている。	3.1
協働・連携	家庭・地域社会との連携	⑮教育活動を充実させるために保護者や地域住民の協力を得るなど、家庭や地域社会との連携が図られている。	3.1
	学校開放	⑯保護者や地域住民が、学校施設を使用できるような配慮がされている。	3.0
		⑰公開授業を開くなど、学校の教育活動が地域社会に積極的に公表されている。	3.3
生徒の状況	挨拶・服装等	⑱挨拶・礼儀が身に付いている。	3.4
		⑲街での男子生徒の服装は全般的にきちんとしている。	3.3
		⑳街での女子生徒の服装は全般的にきちんとしている。	3.6
		㉑地域住民のむつ工生徒の評判はよい。	3.2

○評価していただいた結果、各観点において全ての平均が3.0以上でありました。引き続き学校経営方針を踏まえ、特色ある教育活動を展開してゆく中で広く情報発信を行い、地域に愛され、信頼される学校を目指して参ります。